

令和3年度

昭島市立福島中学校に係る文化部活動の方針

本校における部活動の方針

昭島市教育委員会の方針に則り、本校の生徒にとって望ましい部活動の実施環境を構築するという観点に立ち、文化部活動が以下の点を重視して、地域、学校、分野、活動目的等に応じた多様な形で最適に実施されることを目指す。

○部活動が知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む学校教育に位置付けられていることを踏まえ、生涯にわたって学び、芸術文化等の活動に親しみ、多様な表現や鑑賞の活動を通して、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努めるとともに、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにする

○生徒の自主的、自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、合理的でかつ効率的・効果的に取り組む。

○文化部活動の多様性に留意し、可能な限り、生徒の多様なニーズに応じた活動が行われるよう、実施形態などの工夫を図る。

○学校は全教員顧問制を採用することで、文化部活動の指導・運営に係る体制を整備する。

適切な休養日等の設定方針

成長期にある生徒が、部活動、学校内外の活動、その他の食事、休養及び睡眠のバランスのとれた生活を送ることができるよう、以下を基準とする。

【休養日】

- 1 学期中は、週当たり2日以上休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、週休日は少なくとも1日を休養日とし、休養日が確保できなかった場合は、他の日に振り替える。)
- 2 長期休業中の休養日の設定についても、「1」に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるように、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。また、学校閉庁日には原則として部活動は実施しない。

【活動時間】

- 1 1日の活動時間は、長くとも学期中の平日では2時間程度、週休日(祝日等を含む)及び長期休業中は3時間程度を原則とし、できるだけ合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。ただし、活動時間には、準備・片付け及び休憩時間は含まない。
- 2 地域の活動やコンクール等の参加についても、原則として1に準じるが、コンクール等の規模に応じて活動時間を延長することがある。その際は、各顧問は生徒の健康に配慮する。

生徒の健康に関する配慮

天候・気温、活動内容・場所等の状況により、無理に活動せず以下のことを励行する。

- 1 室内においても「熱中症予防運動指針」に基づき、生徒の安全を確保する。
- 2 空調管理を行い室内の温度を一定に保つ共に、適宜に給水・休憩をとる。

該当する運動部活動名

本校に設置され、本方針を適用する文化部活動は以下のとおりである。

- 美術部 ○合唱部